



サポーターズ通信

36号
令和元年
10月発行

子どもと一緒に季節を楽しもう♪

秋にはおいしい味覚がたくさん♪そして自然の落とし物もたくさん♪今回は秋に子どもと楽しめる遊びをボランティア記者のママ&お子さんと体験してもらいました！材料を変えるだけでいろんなアレンジができそうですね♪材料集めをしに、お散歩の楽しみも増えそうです。



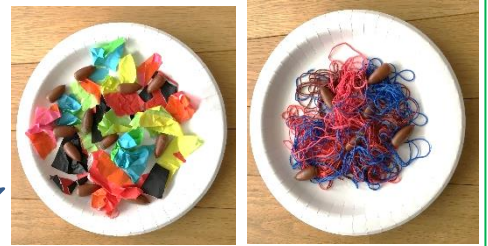
【どんぐりでごちそうを作ってみました！】

2歳の息子と拾ったどんぐり。拾うのは楽しいけれど、行き場に困っていました。そこで拾った後も飾っておけるようなクラフトを、息子と一緒にしてみました。

○用意したもの

- ・どんぐり ・大きめの紙皿 ・折り紙 ・毛糸 ・木工用ボンド、のり

紙皿にちぎった折り紙や、毛糸、どんぐりを貼り付けて作成しました！完成したのは「ケーキとラーメン」だそうです。作ったあとも飾っておけるし、ごっこ遊びにも使えるので息子もうれしそうです。



どんぐりのほかにもいろんな木の実を使って、いろんな料理ができそうです♪作った後にも遊びが広がります。

【子どもと一緒に葉っぱで作品を作ってみました】

○用意したもの

公園に落ちている大きめの葉っぱ・小さめの葉っぱ

同じ葉っぱを使い回し、いくつか作ってみました。

同じ葉っぱでもいろんな表情がありますね。

秋になると葉っぱももっとカラフルになって楽しいかも♪何にみえるかクイズもおもしろそうです。

①うさぎさん

大きな葉っぱに穴をあけて目を作りました。

長い葉っぱを耳にして、うさぎを作りました。



②あひるさん

大きな葉っぱに穴をあけて目を作りました。

細長い葉っぱを口にして、あひるを作りました。



③とりさん

大きな葉っぱに穴をあけて目を作りました。

細長い葉っぱをたててくちばしにして、とりを作りました。



【オリジナルフォトフレーム作りました】

子どもが海で拾った貝殻を使ってオリジナルフォトフレームを作りました。

○用意したもの

- ・貝殻 ・フォトフレーム ・グルーガンやボンド等の接着剤
- ※全て100円ショップで揃います

○作り方

接着剤をつけた貝殻をフォトフレームの好きな場所に貼り付けるだけです(^ ^)

今回はグルーガンを使ったので接着は母が行い、3歳の子どもにはどの貝殻をどこにくっつけたいかを決めてもらいました。貝殻をペタペタと貼るだけであっという間にオリジナルフォトフレームの完成です！



ベースは同じで材料を変えて、どんぐりや松ぼっくりで季節の工作にアレンジできます♪

子育ての疑問 Q&A

☆横浜市みなと赤十字病院
小児科部長
磯崎先生が教えてくれました



Q: 子どもの体調不良の際にどのタイミングで受診しようか悩みます。
例えば発熱のみの場合、どこまで様子を見た方がよいのか。
小児科と耳鼻咽喉科などの使い分けなど明確な線引きがあったら知りたいです。

A: 受診するべきか否か、症状や状態などで一概には明確にできません。また、夜間救急に急いで受診するべきか、明日まで待ってもよいのか、はたまた週明けまで待ってよいのか、といった時間的な点も悩ましいかと思えます。
しかし、一つのポイントはお母さんから見た「いつもと違う。」といった勘は、小児科医にとっても重要な点だと感じます。発熱であれば、生後3か月未満、ぐったりしている、長らくウトウトしている、おしっこが少ない、などのときは受診を急ぐべきです。
耳を痛がる、鼻血がでる、耳や鼻に物がつままった、など明らかに耳や鼻の症状だけの場合は耳鼻咽喉科を、鼻水だけでなく咳や発熱を伴うような場合は小児科を受診されることをお勧めします。
迷った場合には「#7119」や「ON-LINE QQ」といったウェブ・サイト (<http://kodomo-qq.jp/>) といった救急電話相談サービスも無料で利用できます。
急ぎでない場合でも、気になることがある場合には、まずはかかりつけの小児科にご相談ください。

教えて! ママ!

ひろばに遊びに来たママに聞いちゃおう!

☆絵本の活用法～こんな時に使ってます～☆



世の中にはいろんな絵本がありますが、絵本の中には子どもの生活と同じ場面がたくさん♪ぜひ子育ての中でうまく活用していきたいですね。今回はひろばを利用しているママたちにおうちで使っている本を教えてくださいました。

くだもの



『くだもの』
食事の後に読んで
「さっき食べたの
だね、一緒だね」
と楽しんでいます



『わたしのて』
最後に「ぎゅっ」とす
る場面があり、下の
子が寝てる時に上の
子との触れ合いタイ
ムとなっています。

ねんねこ



『ねんねこ』
寝かしつけの時に
読みます。
マクドナルドの
ハッピーセット
でもらいました。



『あいさつなあに?』
こどもがぐずぐずし
た時に大好きな絵本
で気持ちの切り替え
ができました。

のんびりんこよりご紹介

『ママが楽になる

絵本レシピ31』

子育て中の悩みに絵本
が効く! 歯磨きを嫌が
る時、公共の場で騒い
でしまう時など様々な
子育ての場面に寄り添
う絵本が
紹介され
ています。

※のんびりんこの
赤ちゃんコーナー
にあります。



編集後記



のんびりんこ利用者ママの協力で発行しています

息子が3歳になりました。本人曰く「2歳までは赤ちゃんで3歳からはお兄ちゃん」との事で、今まで親同伴だった習い事と歯医者さんに急に1人で入って行けるようになってびっくり。ついであっさりとおムツ卒業もできて、子供の突然の自立に親の方が取り残された気持ちになってしまいました(^-^); (ボランティア記者: なお)

暑い日は室内遊びが多かった息子。おかげで最近は粘土が大好きです。車を作って走らせたり、お団子でごっこ遊びをしたり、毎回違う遊びを展開しています。これまで外遊び中心だった息子が、“新たな好き”を発見できた2歳の夏なのでした。(ボランティア記者: さんご)

息子が一歳の誕生日を迎えました。初めての育児は想像以上に大変でした。それでも慌ただしい日々の中に、息子の新しい変化や成長に興奮していたと思います。今は2,3歩歩けるようになり、これからの成長がとても楽しみです。(ボランティア記者: ひよこ)